

8/7

2地区の大学合同で学習会を開催

8月学習会（神林農村環境改善センター 1階多目的ホール）

かみはやし大学とむらかみ長寿大学合同の8月学習会が開催され、2部構成で行われた学習会に約90人が参加しました。1部の高齢者の熱中症対策の話では、水分補給の大切さを学び、2部のいす運動では、いすに座りながら足や手をリズムに合わせて動かしたり、脳トレ要素を交えた運動を行いました。参加者は難しいお題に苦戦しながらも楽しそうにいす運動を行い、「お家でもテレビを見ながらやっていきたい」と話していました。



▲いす運動をしている様子

8/21

みんなの居場所づくり

学童お楽しみ会（さんぽく森のなかよし学童保育所）



▲「かき氷おかわり」と元気な子どもたち

夏休みのこの日、夕方から学童保育所の親子や卒業生、アルバイトの大学生など約90人での交流会が開かれました。

保護者などが準備したかき氷やホットドックは子どもたちが配膳を手伝い、友達や親子で味わいながら、卒業生や大学生も一緒に交流。

最後の花火には子供たちから「わぁっ」と歓声もあがり、夏休みのひと時を楽しく過ごしました。学童保育所が皆さんの居場所として、多世代での交流を生み出していると感じたひとコマでした。

8/23

巨木の木陰、熱気あふれる土俵

風祭で五穀豊穡を願う奉納相撲（高根 河内二柱神社）

風祭は、風害から収穫前の稲を守るため、風の神様に祈りを捧げる日本の伝統的なお祭りです。高根では、神社の巨木の木陰に作られた土俵で、集落の若者14人による奉納相撲が行われ、会場は大きな歓声と拍手に包まれました。優勝力士の相馬さんは、「八幡様を取り、地域の皆さんと一緒にお祝いすることができてうれしいです。このような素晴らしい行事が、これからもずっと続いてほしい」と述べ、地域に深く根ざした大切な歳時記は幕を下ろしました。



▲土俵に響く呼吸、せめぎ合う力と力

8/28

「チームにいがた」の一員として熊本県御船町へ

令和8年熊本地震職員派遣出発式（市役所本庁）



▲熊本へ向かう3人の出発式

7月28日の令和8年熊本地震で大きな被害を受けた熊本県御船町へ、本市から職員3人を派遣しました。3人は出発式を経て現地へ向かい、9月1日から6日までの5日間、県と県内全市町村が連携して被災地の生活再建を支える相互応援体制「チームにいがた」の一員として被災家屋の調査などに従事し、無事に任務を終えました。被災された皆さまが一日も早く日常を取り戻せるよう願っています。

【アンケート用紙での回答】

下のアンケート用紙を切り取って回答を記入してください。回答後、記入した面が内側になるよう組み立て、11月2日(月)までに郵便局またはポストに投函してください。

ご協力ありがとうございます
あなたの声が、市報をつくります

このサイズで月額8,000円

「市報むらかみ」に有料広告を掲載しませんか

お店や企業のPR、求人情報などに活用できます。掲載区分や金額など詳しい内容は、市ホームページをご覧ください。

問企画戦略課企画政策室（☎75-8925）

ホームページ



やまおり

958-8790

村上村川々田一雄一

村上村役所企画課企画政策室 行

やまおり
郵便はがき

やまおり

料金受取人私郵便
村上局
承認
2632

差出有効期間
令和8年11月
10日まで
(切手不要)



やまおり